

大庭 通嘉 議員

パートナーシップによる
まちづくり

問 自治会連合会ごとに、地域担当職員を目的や事務分掌も曖昧なままに派遣させている当該制度は問題ではないか。

答 活動内容を検証し、要綱等の作成を検討する。また、課題解決に向けた取組実績等も今後検証したい。

問 公民館に人員を配置するなどモデル化事業を進める前に現状の課題を解決すべき。

答 市内全公民館の組織や職員体制のあり方、職員の選任方法、勤務条件などについて検討する。公民館の地区コミュニティセンター化に向けた取組は、パートナーシップのまちづくりの取組に併せ、継続的に検証し、良い方向性を見いだしていきたい。



職員が増員された浅羽東公民館

企業誘致に向けての
取り組みは

問 昨年2月、内閣府の指定を受けた県の特区構想の中の本市の内陸フロンティア推進は。また、市商工会議所からの提言検討と開発見通しは。

答 農地の規制緩和が認められず厳しい状況になっている。提言された三川地区は造成経費等課題が見えてきた。宇刈も中長期的視点で検討したい。

山田 貴子 議員

4月の「全国学力テスト」の
結果公表は

問 事前採点をしたのか、その結果を公表するかどうか伺う。

答 文部科学省が今年度の結果を公表する8月を待たず、各学校で事前採点・集計をした。暫定的なものであるため、学校別平均正答率の公表は考えていないが、結果を分かりやすく保護者や市民に報告する必要があると考えている。

給茶器は

活用されているのか

問 市内全小学校に設置して3年半経つが、有効に活用されているか。

答 約300人に調査したところ、8割の児童が給茶器を利用していることが分かった。今後、緑茶の効能の理解を広め、飲む習慣づけを図りたい。



小学校に設置された給茶器

振り込め詐欺に対する
市の対策は

問 全国的にまだまだ減らない振り込め詐欺、市の対策は。

答 当市は平成25年、被害が3件発生し、被害額1143万円となっている。様々な手口や防止策を「広報ふるさとい」消費者出前講座「相談窓口」を利用してPRし、警察と連携を取りながら、被害防止に取り組んでいきたい。